

四国八十八カ所霊場に木製ベンチを設置



県内のベンチは高知県産桧製
幅 1800mm, 高 760mm, 奥行 500mm



高知県内のベンチは
背側に四国の形をカット

四国四県の各木材団体が八十八カ所霊場へ統一された規格の木製ベンチを設置し、木材の良さをアピールしていこうということになりました。

高知県では高知県林業活性化推進協議会の事業として高知県木製品工業連合協同組合に加盟する木工所にお願ひし、写真のようなベンチを製作しました。

高知県内には該当する寺院が 16 ヶ所。

7 月 3 日から各所に配り始め、7 月 6 日には県内すべての八十八カ所霊場に設置を完了しました。



四国の森からの贈り物
TOSAZAI のロゴ入り



木のベンチ存在感あり!! (写真は青龍寺)



高知県木材協会総会



平成 29 年 5 月 30 日(火) 三翠園 15:00～17:00

第 47 回一般社団法人高知県木材協会通常総会が開催され、執行部から提案された議題はすべて可決されました。

■役員改選について

退任された役員の方	新任役員の方
北村 正一郎 様 (理事)	宮本 昌典 様 (理事)
松岡 良昭 様 (理事)	野地 清美 様 (理事)
竹中 久貴 様 (理事)	北村 憲一 様 (理事)
山上 哲生 様 (理事)	佐竹 翼 様 (理事)
野村 俊博 様 (監事)	川井 博貴 様 (監事)

■新執行部体制について

会長	小川 康夫 (木材協会)
副会長	福留 治實 (高知県素材生産業協同組合連合会理事長)
副会長	伊藤 訓新 (協同組合高幡木材センター理事長)
専務	野地 清美 (木材協会)

高知県木材産業協同組合連合会総会(13:30～15:00)及び高知県木材産業政治連盟総会(17:00～18:00)も同日同会場において開催されました。

高知県木製品工業連合協同組合総会

平成 29 年 5 月 24 日(水)

高知県木材協会会議室 12:00～15:00

- ① 会員の加入増に向けての勧誘活動
- ② 県外の展示会への協同出展
- ③ ホームページによる情報発信
- ④ 2 か月に 1 度の定例会開催
- ⑤ 土佐材流通促進協議会の事業参加などが話し合われました。

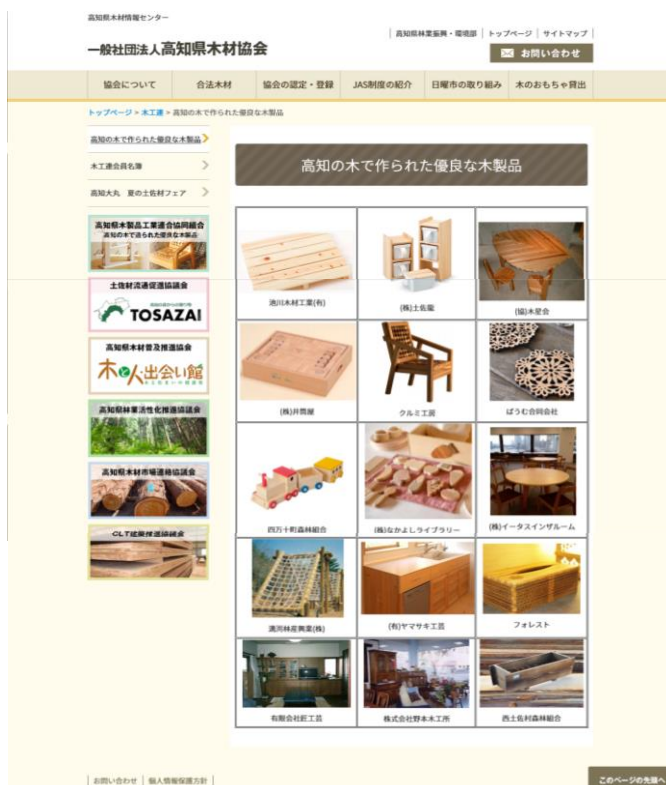


新代表理事 池 龍昇 氏

■ 役員の改選について

永い間ご尽力されました 大原 儀郎 氏(池川木材工業有限会社会長)が役員を退任され、代表理事に 池 龍昇 氏(株式会社土佐龍代表取締役社長)が新たに選任されました。

- 木工連ホームページを新しくしました。
(木材協会内に設置、各社へリンクしています。)



- 新たに 7 社が加入しました。

- ① (株)コスモ工房
高知市仁井田新築 4650
- ② (株)土佐組子
高知市春野西分 80-1
- ③ (社福)小高坂更生センター
高知市越前町 2 丁目 4-5
- ④ 武田玩具
土佐市蓮池 465-3
- ⑤ (有)戸田商行
土佐市本村 580
- ⑥ 湯浅 文彦
高岡郡四万十町東川角甲 2-3
- ⑦ (株)高知前川種苗
高知市相生町 6-3

(会員数 26 社、平成 29 年 7 月 14 日現在)

林業大学校 C L T 建築構造見学会

平成 29 年 6 月 3 日(土) 香美市土佐山田町大平

現在、高知県立森林技術センター内にある「高知県立林業学校」が来年 4 月より「高知県立林業大学校」になります。それに伴い敷地内に校舎が建築されています。



敷地面積：3,273.89 m²

建築面積：1,109.56 m²

延床面積：1,460.45 m² 木造 2 階建

木材使用量：480.53 m³

CLT 使用量：161.53 m³ 銘建工業(株)製

(床・屋根・梁間方向は CLT)

特に、屋根の 1 片は長 9.2m×幅 1.5m×厚 15cm もあり、これだけで材積 2 m³、約 1t の重さです。積載トラックがカーブを回るのに苦勞したり、屋根を置くのに慎重な作業が必要だったとのことでした。



韓国訪問記

平成 29 年 6 月 10 日(土)～13 日(火) 木材協会参加者：松岡徹

日韓関係の進展に向けた政府特使として自由民主党の二階幹事長が韓国を訪問しました。

この機に高知県も尾崎知事を先頭に訪問団が結成され、林業関係者も多数同行し、韓国への営業活動を行ってきました。



高知県内の木材関係者として韓国との取引実績があるのは、池川木材工業(有)・高知おおとよ製材(株)・丸和林産(協)・(有)戸田商行など。

とくに池木さんの桧ルーバーは毎月、数コンテナが輸出されていますが、韓国からの要求に生産が追い付かない状況となっています。

ただし、価格面では中国製(日本からの原木輸出による)の製品に押されて厳しい状況になっています。

日本国内の高い製品技術で付加価値をつけて輸出を増やしていきたいものです。



林業関係者一行



桧専門商社で商談



高知市出身の田内千鶴子さんが韓国で 3 千人の孤児を育てた木浦の「共生園」を訪問しました。高知県の一行は熱烈歓迎を受けました。

土佐材パートナー意見交換会

- ① 四国地区土佐材パートナー意見交換会
平成 29 年 6 月 7 日(水) 高松テルサ
参加パートナー企業：7 社 9 人



- ② 関西地区土佐材パートナー意見交換会
平成 29 年 6 月 22 日(木) 大阪木材会館
参加パートナー企業：5 社 8 人



- ③ 関東地区土佐材パートナー意見交換会
平成 29 年 7 月 14 日(金) 足立区生涯学習センター
参加パートナー企業：8 社 9 人



毎年、この時期に高知県と土佐材パートナー協定を結んでいる県外の工務店・設計士との意見交換会があります。土佐材流通促進協議会の会員も同席し、各社の営業拡大に繋げる意見交換を行いました。

お客様(施主候補)目線でのパンフレット作りなどに課題があると感じられました。

熱心に取り組み続けてくれる企業は、こうした会にも欠かさず出席してくれますが、登録企業のうちの約半分はここ数年接触が無い状態です。

前後の日を使って訪問するなどして、こちらからの営業活動も必要です。

土佐材パートナー企業とは

東京や大阪など県外の地域で土佐材を利用してくれる工務店・設計士などと高知県は土佐材パートナー協定を結んでいます。

土佐材パートナーは高知県の補助事業「高知県土佐の木の住まい普及推進事業」に参加できます。

現在は全国に 108 社の登録企業があります(7/1)。

土佐材流通促進協議会のホームページに県外のパートナー登録企業一覧を作成しました。

そのページから契約各社ホームページへリンクしています。



山本 有二 農林水産大臣との懇談会

高知県木材産業政治連盟

極めて忙しい政務の合間をぬって、山本 有二 農林水産大臣が木材産業政治連盟懇談会にご出席して戴きました。 平成 29 年 7 月 22 日(土) 三翠園 14 階スカイビュー 10:30～13:00 参加者：29 人



■ 高知県内の各業界からの現状報告

素材生産業、木材流通業、木材加工業それぞれの代表 6 人が現状報告や要望などを行いました。

■ 山本大臣からの国政報告等

来年度林業関係予算、ヨーロッパと日本の林業・木材 産業の比較、建築費に占める木材材料費割合(わずか 1%)、中国での木材流通、森林環境税の動きなど多岐にわたる報告や高知県の現状報告に対するコメントを戴きました。



■ 意見交換

高知県側 6 人の相談に対する大臣からのコメントを戴きました。
今後の情報交換を密にすることを確認して盛会裏に終了しました。



木質バイオマスエネルギー利用促進協議会（全体協議会）



平成 29 年 7 月 20 日（木）

場所：高知城ホール 参加者：48 人

講演：「改めて考える、バイオマス利用の将来」

講師 相川 高信 氏

地球温暖化防止を目的としたパリ協定が発行し、地球規模で本格的に「脱炭素社会」に向けた動きが加速化しています。

バイオマスエネルギーは電気以外にも熱などを生産できることから今後もその役割が期待されています。

クリーンウッド法を中心とした木材利用施策に関する説明会



平成 29 年 7 月 24 日（月）

場所：四国森林管理局 参加者：約 30 人

合法木材の対象を木材製品（家具や住設）や建築関係へ拡大していくクリーンウッド法が平成 29 年 5 月 1 日に公布されています。その実施について説明会が開催されました。

まだ、具体的な登録受付窓口や登録料などについては決まっておらず、登録申請の開始は今年の秋頃からになりそうです。

四国地区需給情報連絡協議会



平成 29 年 7 月 26 日（水）

場所：高知サンピアセリーズ 参加者：46 人

四国内の素材生産事業者と大型製材工場等が集まり原木の安定流通について話し合いをしました。

国産原木の増産と安定的な供給を望む大型製材工場に対して、作業道の整備等を望む素材生産事業者の声がありました。

「そろそろ間伐より皆伐へシフト移行して行く時期ではないか」との意見も出ていました。

宅配便商品運送に関する現状調査結果の報告

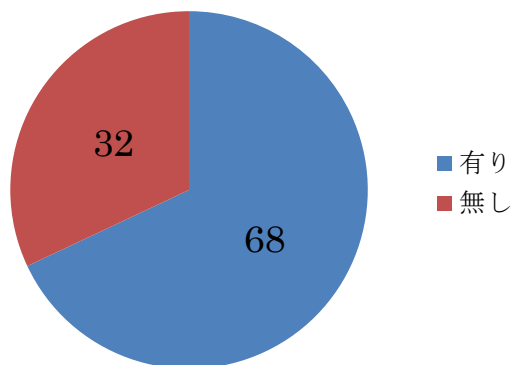
宅配ドライバーの労働環境などが最近話題になりました。

会員の中から「値上りを言われて困っている。他社はどんな感じだろう。」という質問があり、木材協会として県内での調査を行いました。

調査対象企業：土佐材流通促進協議会のうち 32 社にアンケート調査（平成 29 年 6 月実施）

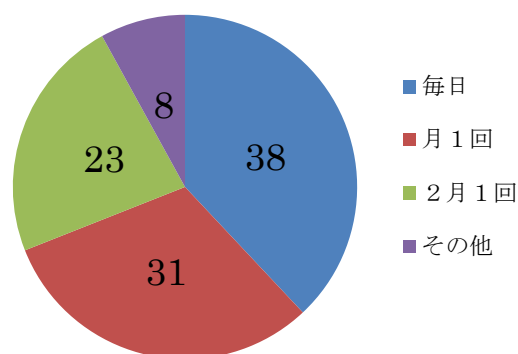
得られた回答：32 社中 19 社

① 宅配便を利用していますか？（%）

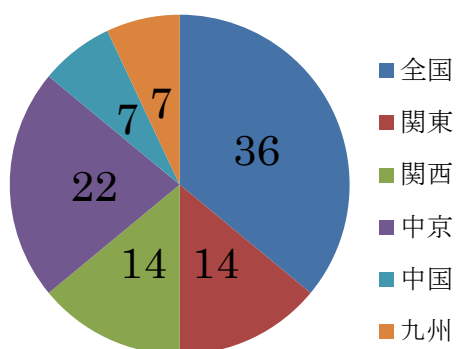


② 利用している企業について

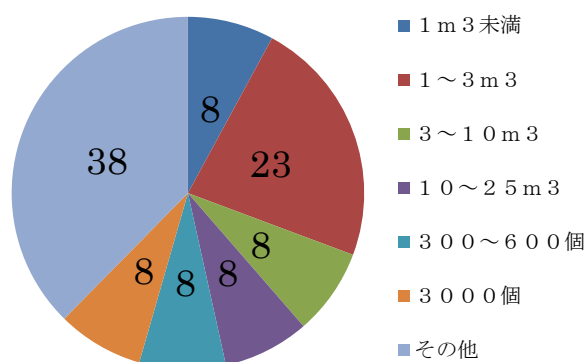
利用頻度はどのくらいですか？（%）



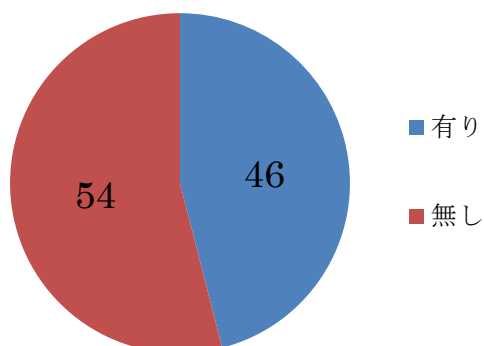
③ 運送先はどの方面ですか？



④ 利用数量はどの程度ですか？



⑤ 最近値上げの要請をされていますか？（%）



土佐材流通促進協議会

1. 消費地商談会事業

① 大阪商談会

平成 29 年 6 月 22 日(木)

場所：大阪木材会館

来客：10 社 11 人

大阪木材会館の協力を得て、
1,228 社に案内を出したところ
まずまずの参加者を得ました。

土佐材パートナーになって頂
き、邸別の利用をして貰えるよう
再度の営業活動が必要です。



② 東京商談会

平成 29 年 7 月 14 日(金)

場所：足立区生涯学習センター(東京都足立区千住)

来客：2社2人

東京・埼玉・千葉に向けて947通の案内を出しましたが、少ない来客数となりました。

後日1軒の工務店から見積り依頼が来ているので、何等かの成果に繋がたいところです。



2. 展示会事業

① 山西プロウッドスタイルフェア

平成29年5月20日(土)・21日(日)

場所：愛知県弥富市楠

山西プレカット工場

主に四万十の桧を中心に買い付けをしてくれる材木店です。一般来場者の多い展示会、2日間で約2,700人の来場がありました。高知県からは「木の玉プール」を提供し、イベントに参加しました。



② (株)HIKARI金沢 ど真ん中祭り

平成29年6月1日(木)・2日(金)

場所：石川県金沢市かたつ

(株)HIKARI ウッドステーション金沢

来場者：2日間で約 250 人

昨年から新たな拠点になった金沢の市場です。土佐桧の需要は意外とあり、好調な売れ行きようです。約 100 m³の土佐材が即日ほぼ完売となりました。



③ 東京中央木材市場 第4回優良高知土佐材展

平成 29 年 6 月 21 日(水)

場所：千葉県浦安市千鳥

東京中央木材市場(株)

来客数：約 50 人

出荷量：約 110 m³

(一般材・役物)

販売量：約 40 m³

売上額：約 350 万円



例年の半分ほどの実績となりました。その一番の原因は、当日の悪天候によるものと考えられます。市況としては、一般材はそこそこ動いているが製品が少なく、役物は非常に厳しい状態です。関東圏の市場は大きいのですが、他との競争も非常に厳しく、その中で出来るだけ展示会事業を継続して土佐材の認知向上や販路拡大を続けていきたいところです。

住宅着工情報

資料(1) 全国住宅着工戸数

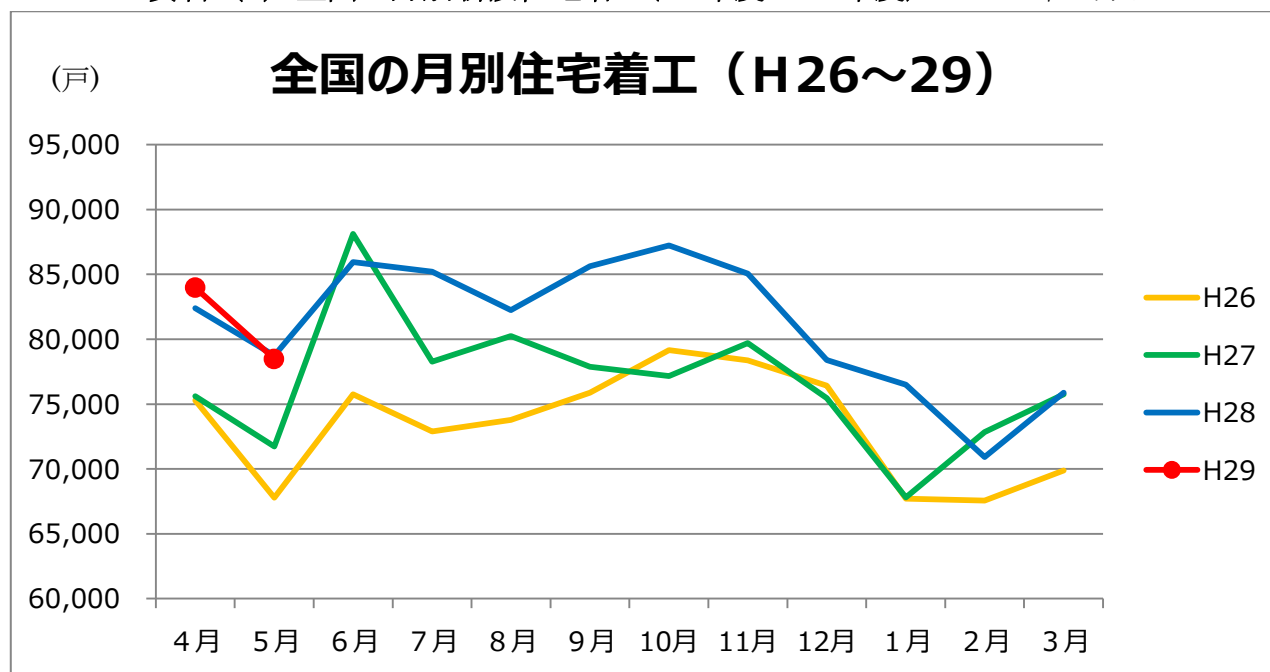
平成29年 5月分着工新設住宅戸数：利用関係別・都道府県別表

(単位：戸、%)

	総数		持家		貸家		給与		分譲		うちマンション		うち一戸建	
	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比
北海道	3,449	-6.4	1,010	-5.8	2,084	1.9	15	-65.9	340	-35.0	178	-51.1	162	1.9
青森	559	23.7	363	14.9	163	53.8	1	-	32	6.7	0	0.0	32	6.7
岩手	633	-18.8	347	-23.1	221	-3.5	10	-41.2	55	-33.7	9	-79.5	46	17.9
宮城	1,398	-22.0	559	-15.2	596	7.6	17	240.0	226	-60.7	0	-100.0	202	-20.8
秋田	416	3.2	270	4.7	101	31.2	1	0.0	44	-34.3	0	-100.0	44	300.0
山形	348	-17.7	249	-14.4	36	-45.5	25	1,150.0	38	-40.6	0	0.0	38	-40.6
福島	1,068	-33.5	540	-9.8	394	-41.5	0	-100.0	134	-59.1	30	-78.1	90	-52.9
茨城	1,878	1.1	800	-1.1	816	11.0	5	150.0	257	-17.4	0	-100.0	257	-1.5
栃木	1,039	-15.7	497	17.5	364	-18.6	1	-75.0	177	-50.6	0	-100.0	177	47.5
群馬	1,256	21.7	626	19.0	419	32.6	2	-33.3	209	11.8	0	0.0	209	11.8
埼玉	4,903	-21.1	1,247	-10.1	2,017	-5.4	2	0.0	1,637	-39.2	348	-74.1	1,273	-2.3
千葉	4,349	52.7	857	9.2	1,486	29.3	2	0.0	2,004	119.7	1,108	691.4	886	16.1
東京	10,990	-18.9	1,206	-11.3	5,439	-13.4	40	53.8	4,305	-26.8	2,711	-36.8	1,505	-2.8
神奈川	7,507	32.5	1,247	8.7	2,833	32.1	2	-97.2	3,425	48.8	1,751	73.0	1,616	31.2
新潟	1,320	26.2	639	-7.9	587	130.2	25	-	69	-28.9	0	-100.0	69	40.8
富山	535	-7.9	287	4.4	216	-24.2	2	-	30	42.9	0	0.0	26	36.8
石川	738	60.1	346	25.8	325	157.9	3	200.0	64	8.5	0	0.0	60	9.1
福井	339	-17.3	241	-3.6	68	-50.4	1	-	29	26.1	0	0.0	29	26.1
山梨	338	-17.0	220	-14.4	48	-58.3	0	-100.0	70	105.9	52	-	18	-47.1
長野	1,172	16.0	681	6.4	386	43.5	2	-	103	2.0	0	0.0	103	4.0
岐阜	1,009	36.9	421	-11.7	330	139.1	0	-100.0	258	113.2	137	-	121	0.0
静岡	1,937	6.6	984	13.0	652	-4.0	3	-25.0	298	13.3	35	-31.4	263	24.1
愛知	4,547	-10.2	1,401	-11.8	1,699	-24.1	88	340.0	1,359	11.7	495	53.3	864	-2.9
三重	789	-9.5	444	-5.3	217	-29.8	0	0.0	128	36.2	41	-	87	-7.4
滋賀	595	-11.6	353	1.1	165	-6.3	1	-	76	-48.6	0	-100.0	76	-13.6
京都	1,537	21.4	451	25.3	658	51.3	4	-91.5	424	0.0	151	-17.0	273	12.8
大阪	5,124	-10.2	879	-13.9	2,721	0.6	0	-100.0	1,524	-22.8	679	-33.8	845	-10.8
兵庫	3,028	36.5	778	-4.7	1,166	37.3	5	400.0	1,079	95.5	595	461.3	484	8.5
奈良	530	1.1	222	-1.8	156	10.6	0	-100.0	152	-2.6	0	0.0	152	-2.6
和歌山	301	1.7	167	2.5	107	78.3	0	0.0	27	-63.0	0	-100.0	27	42.1
鳥取	276	-3.5	144	9.9	117	-17.6	0	-100.0	15	25.0	0	0.0	15	25.0
島根	315	7.9	134	24.1	161	21.1	9	-	11	-78.4	0	-100.0	11	-15.4
岡山	1,097	46.3	469	19.6	462	112.9	2	-	164	16.3	68	21.4	96	12.9
広島	2,261	45.2	447	-2.0	639	-18.8	0	-100.0	1,175	276.6	932	1,356.3	243	-2.0
山口	649	6.2	270	28.6	255	34.2	2	-98.9	122	238.9	70	-	52	44.4
徳島	401	-2.9	196	18.1	186	-22.2	0	0.0	19	137.5	0	0.0	19	137.5
香川	687	8.0	302	31.3	349	59.4	1	-75.0	35	-80.9	0	-100.0	35	25.0
愛媛	473	-17.5	280	-14.4	105	-47.8	0	0.0	88	95.6	44	-	44	-2.2
高知	176	-28.2	122	16.2	40	-64.9	0	-100.0	14	-44.0	0	0.0	14	-44.0
福岡	3,338	-10.5	931	15.8	1,871	-4.8	35	191.7	501	-47.2	156	-75.3	340	8.6
佐賀	444	-25.4	213	-9.0	199	-39.3	1	0.0	31	-3.1	0	0.0	31	-3.1
長崎	718	71.4	290	40.1	327	103.1	0	-100.0	101	304.0	64	-	37	48.0
熊本	1,249	61.0	638	150.2	427	61.1	15	50.0	169	-31.3	70	-59.5	99	35.6
大分	480	-38.2	252	-2.7	179	-53.0	1	-98.8	48	-14.3	0	0.0	48	-7.7
宮崎	527	-11.3	230	-4.6	191	-14.3	1	-	105	-19.2	44	-46.3	61	27.1
鹿児島	710	-6.6	375	7.4	200	-34.0	1	-85.7	134	32.7	55	52.8	71	9.2
沖縄	1,048	-3.4	221	3.3	778	14.1	7	600.0	42	-77.7	0	-100.0	37	19.4
合 計	78,481	-0.3	23,846	1.5	32,956	1.6	332	-43.4	21,347	-3.9	9,823	-12.6	11,287	4.5
北海道	3,449	-6.4	1,010	-5.8	2,084	1.9	15	-65.9	340	-35.0	178	-51.1	162	1.9
東北	4,422	-19.0	2,328	-9.6	1,511	-11.4	54	80.0	529	-53.9	39	-93.0	452	-23.4
関東	33,432	-1.1	7,381	0.7	13,808	1.6	56	-49.5	12,187	-4.7	5,970	-15.6	6,044	9.0
北陸	2,932	17.4	1,513	1.3	1,196	48.9	31	3,000.0	192	-4.0	0	-100.0	184	26.0
中部	8,282	-2.4	3,250	-4.6	2,898	-13.9	91	264.0	2,043	20.5	708	89.3	1,335	1.4
近畿	11,115	4.1	2,850	-2.9	4,973	13.9	10	-81.8	3,282	-1.3	1,425	-0.2	1,857	-2.2
中国	4,598	31.5	1,464	12.9	1,634	11.2	13	-92.7	1,487	169.4	1,070	577.2	417	5.8
四国	1,737	-7.0	900	8.7	680	-12.0	1	-80.0	156	-40.2	44	-71.6	112	5.7
九州	7,466	-2.4	2,929	24.7	3,394	-6.4	54	-60.6	1,089	-29.2	389	-57.9	687	13.0
沖縄	1,048	-3.4	221	3.3	778	14.1	7	600.0	42	-77.7	0	-100.0	37	19.4
首都圏	27,749	-1.9	4,557	-2.6	11,775	0.6	46	-54.5	11,371	-3.6	5,918	-12.8	5,280	9.0
中部圏	8,282	-2.4	3,250	-4.6	2,898	-13.9	91	264.0	2,043	20.5	708	89.3	1,335	1.4
近畿圏	11,115	4.1	2,850	-2.9	4,973	13.9	10	-81.8	3,282	-1.3	1,425	-0.2	1,857	-2.2
その他地域	31,335	0.2	13,189	5.7	13,310	2.5	185	-54.4	4,651	-13.9	1,772	-33.1	2,815	2.9

資料(2) 全国の月別新設住宅着工(26年度～29年度)

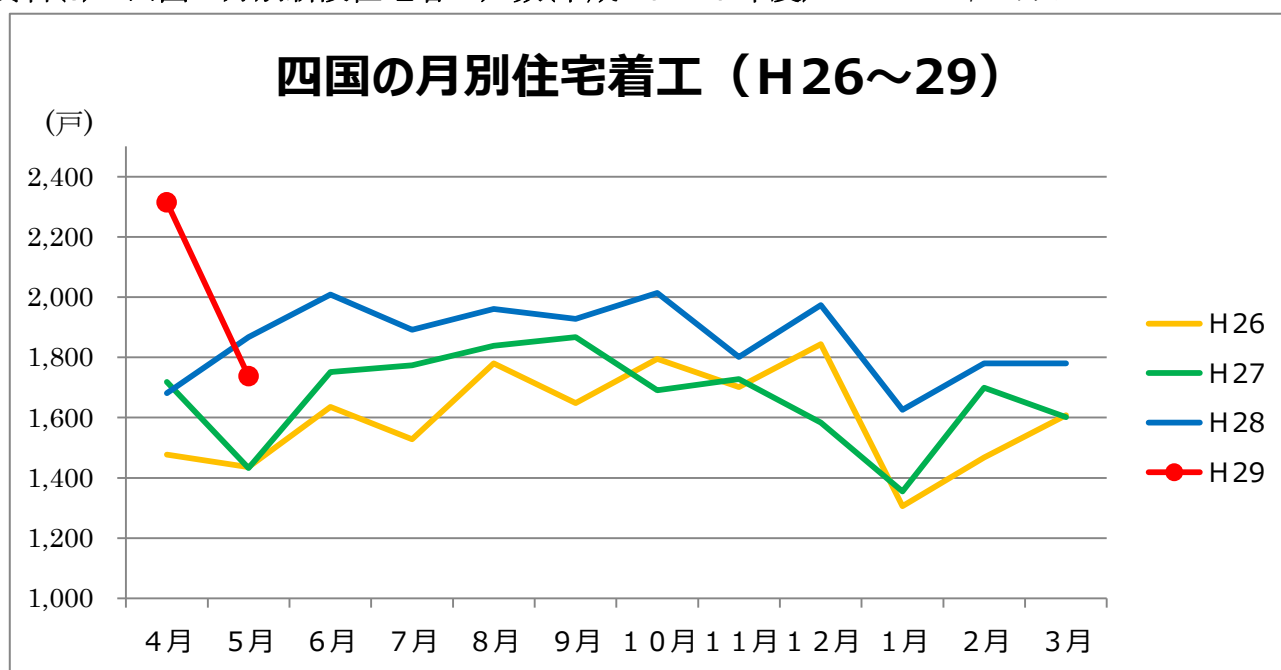
29年5月まで



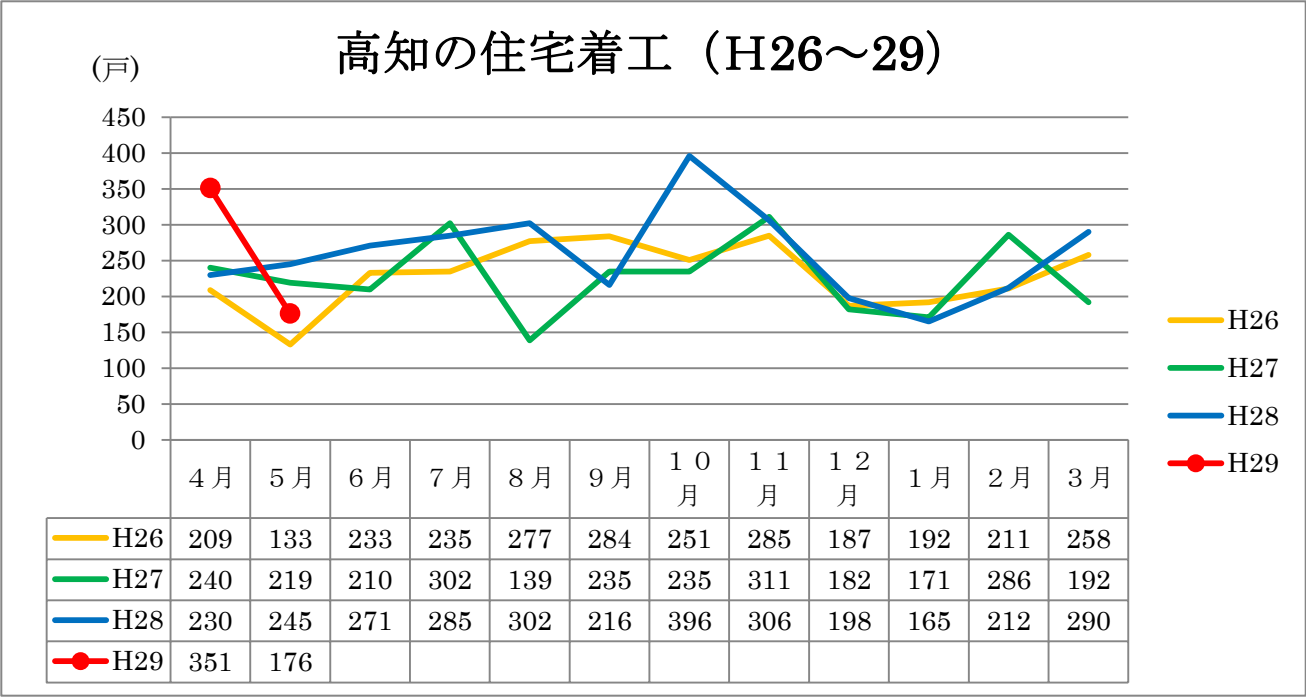
平成 29 年 5 月の全国の新設住宅着工戸数は 78,481 戸で前年同月より 0.3%減とほぼ横ばいだった。持ち家（注文住宅）は、前年同月比では 1.5%増の 23,846 戸と増加した。貸家は引き続き好調で、前年同月比 1.6%増の 32,956 戸だった。分譲住宅は、戸建てが同 4.5%増の 11,287 戸となり、マンションは同 12.6%減の 9,823 戸となった。持ち家や戸建て分譲住宅は横ばいで推移しているが、分譲マンションは減少となった。また、賃貸は相変わらず好調で推移している。今後しばらくはこの様相で推移しそうだが、オリンピック関係の工事や海外旅行者の増加によるホテルの建設ラッシュ等もあり、建築関係者の人手不足が懸念される。

資料(3) 四国の月別新設住宅着工戸数(平成 26～29 年度)

29年5月まで



資料(4) 高知県の月別新設住宅着工戸数(平成 26～29 年 5 月まで)



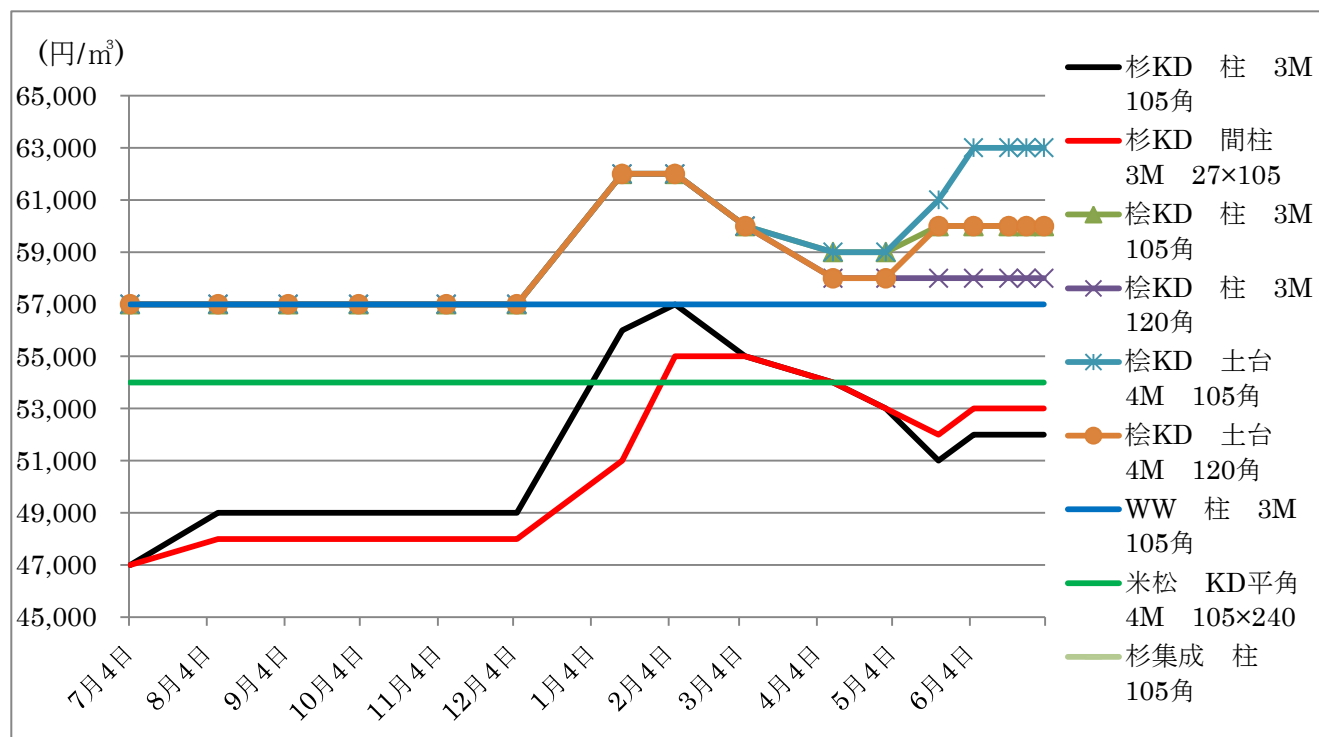
高知県の平成 29 年 5 月の住宅着工戸数は、4 月の増加の反動で、前年度比 28.2%減の 176 戸と大幅減となり、全国最下位だった。持ち家は、前年度同月比 16.2%増の 122 戸と大幅増だった。貸家は 4 月の反動で同 64.9%減の 40 戸と減少した。分譲は同 44%減の 14 戸で、すべて住宅だった。県内の新設着工住宅は今月少なかったが、貸家が年間を通して好調を維持している。今後の推移は貸家次第だが、前年度と比較して横ばい、或いはやや減少で推移する見込みである。



写真は淡路島で建築中の土佐材を使用した新築住宅

木材価格情報

資料(5) 製品市況 関東市売り場(28年7月～29年7月3日まで) 木材ウイークリー参照



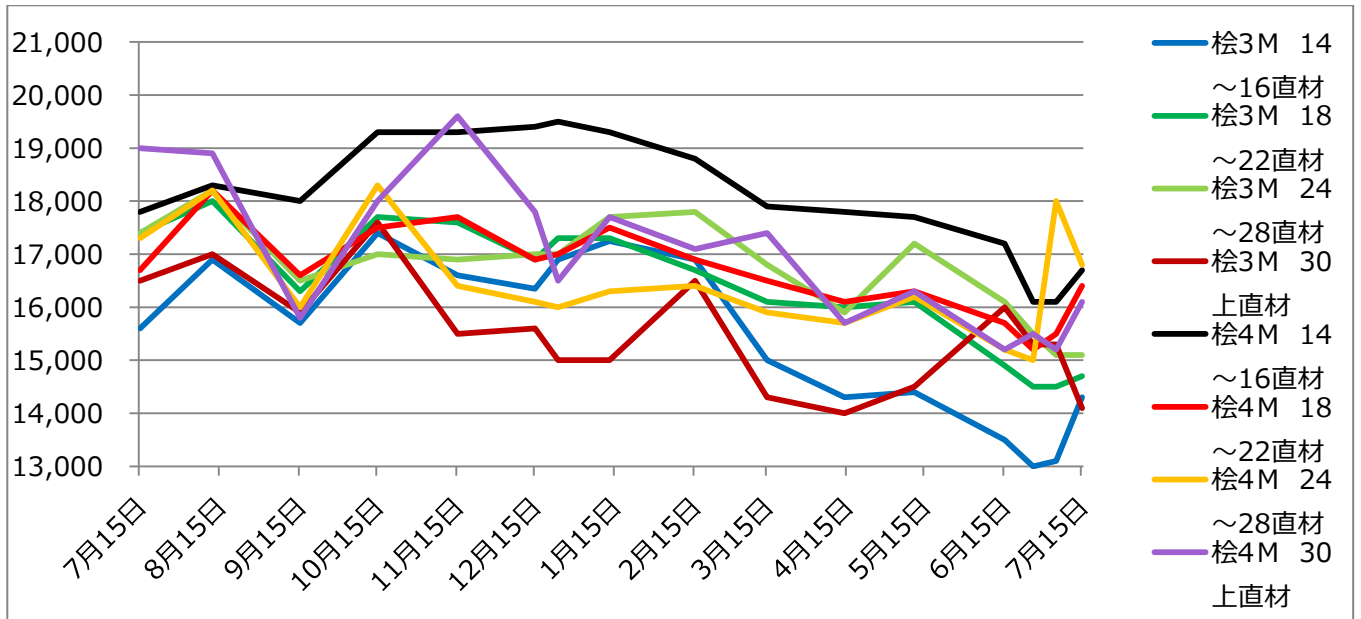
備考：同価格のものはグラフが重なって見えるものもあります。

平成 29 年 7 月の国産材製品市況は、各地域のプレカット工場等での稼働にはそれぞれ温度差はあるが、総じて高めに稼働していて桧土台が米ヒバ等の影響もありやや強めで推移している。羽柄材、小割材なども安定的に推移していて保合、柱材は保合～弱保合で推移している。輸入材や集成材等は現地のラミナ高などの影響もあって、強保合で推移している。役物は昨年同様に引き合いが少なく、弱保合で推移している。現在、各消費地では九州産製品の送りが少なくなっていて、今後しばらくはこの状況が続く見込みである。



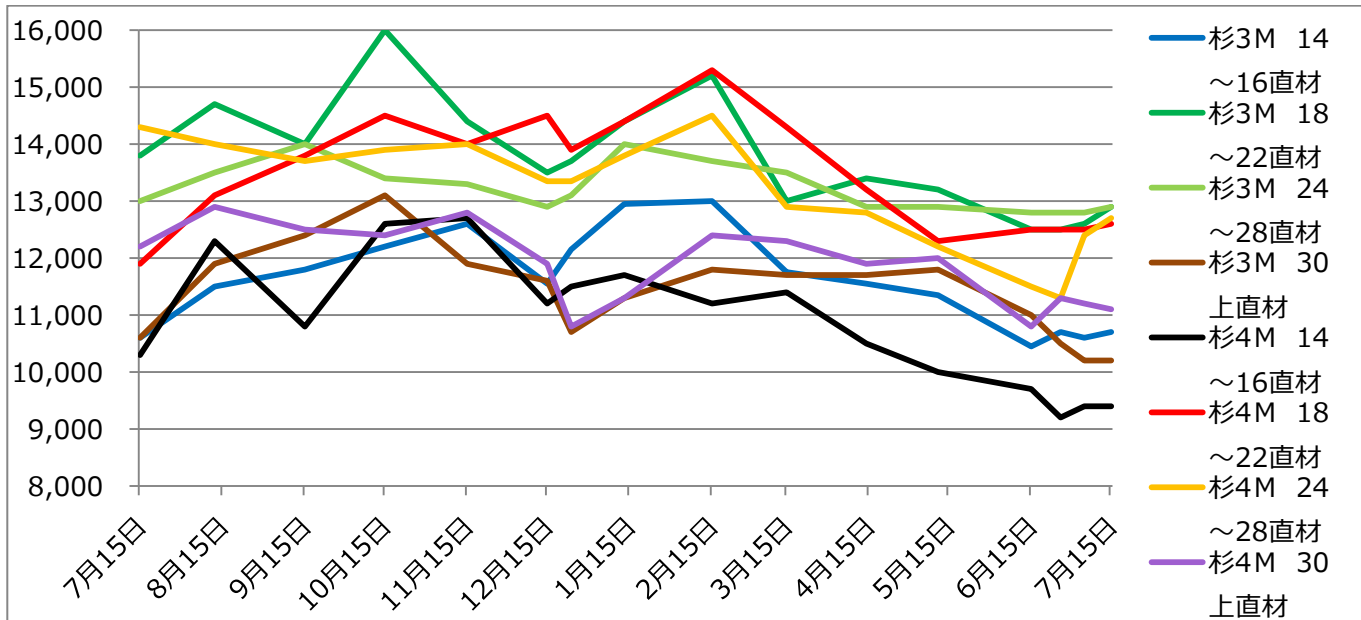
写真は東京中央木材市場(6/21)で開会の挨拶をする野地専務(左端)

資料(6) 平成 28 年～29 年丸太市況 桧 3～4m (久万広域森林組合分) 平成 29 年 7 月 15 日迄



平成 29 年 7 月の桧丸太価格は、製品市況において土台や羽柄材等の注文があるが柱材が弱保合で推移していることや、梅雨の前半には雨が少なく出材もある程度有ったことから、丸太も保合～弱保合で推移している。合板用丸太や梱包用材、チップ・バイオマス用材等の低質材はサイプレスが買いに入っていて下支えで推移しており、一般材との価格差が少なくなっている。7 月に入って雨が多くなったことで、出材が減り、虫害も出だしたことなどもあり、盆明け位までしばらくは保合で推移する見込みである。

資料(7) 平成 28 年～29 年丸太市況 杉 3～4 m (久万広域森林組合分) 平成 29 年 7 月 15 日迄



平成 29 年 7 月の杉丸太価格は、製品市況での羽柄材や小割材は保合で推移しているが、構造材は弱保合で推移していることや、梅雨の前半は雨が少なく出材もある程度あったことから、丸太も保合～弱保合で推移している。合板用丸太や梱包用材、チップ・バイオマス用材等の低質材は保合で推移しており、一般材との価格差が少なくなっている。7 月に入って雨が多くなったことで、出材が減り、虫害も出だしたことなどもあり、盆明け位までしばらくは保合で推移する見込みである。

7月の商況

平成 29 年 7 月の商況は、住宅着工が端境期に入り、賃貸物件が相変わらず好調だが、全体ではプレカット工場の稼働は例年同様の水準で推移している。そのため国産材製品相場は、一部で米ヒバの国内生産を止めたことにより、桧土台角等にオーダーが出ている。その他は構造材・羽柄材・小割材等は保合～弱保合で推移している。また、役物需要は、全体的には低調な推移になっており、全国的に弱保合が続いている。Rウッド集成平角やWウッド集成管柱、構造用合板などは現地ラミナの価格上昇等などにより、一部製品の値上げもみられ、保合～強保合で推移している。

(1) 丸太相場

四国の国産材丸太相場は、梅雨時期に入っても雨が少なかったため出材が例年より順調だったが、製品需要が一部を除いて軟化しており、それに合わせて丸太価格も保合～弱保合で推移している。また、合板用や梱包用、チップ用やバイオマス用の低質材は、保合で推移しており、これにより一般材と低質材の価格差が少なくなっている。今後は、梅雨後半になって雨が多くなったことで出材が減少しているが、虫害なども出始め製品需要動向次第になるが、一般材・低質材とも保合で推移する見込みである。



久万広域森林組合 7月15日相場表

杉				桧	
長さ	末口計	直	曲	直	曲
3.00	8～11	238	238	239	239
	12	7,800		10,000	
	13		10,000		
	14	8,000	7,000	12,200	11,900
	16	13,400	12,300	16,300	14,100
	18～22	12,900	10,900	14,700	13,600
	24上	12,900	10,900	15,100	13,200
	30上	10,200	9,400	14,100	13,000
4.00	8～11	330	330	300	300
	12	10,000		10,600	
	13		9,300		11,600
	14～16	9,400	7,500	16,700	15,100
	18～22	12,600	11,000	16,400	15,000
	24上	12,700	10,900	16,800	14,900
	30上	11,100	10,600	16,100	14,000
6.00	18上	16,000	14,000	24,000	21,000

(注) 3 桁は本売り、それ以外は㎡あたり円

(2) 国産材製品相場

7月の国産材製品は、新設住宅着工の端境期に入り、緩やかに下降している。現在は一部で米ヒバ土台の代替え品として桧KD土台105mm角や九州産製品の入荷が少ないことから杉間柱・小割材等に引き合いがあるものの、全体的には保合で推移している。役物は全体的に低調で、枠材用やフローリング・壁板等の板材はある程度の需要があるものの、役柱や敷居・鴨居材等は、弱保合で推移していて、役物工場は販売面で苦戦している。



首都圏市場の木材標準相場表

(単位：円/㎡)

品目	樹種	寸法	等級	6月	7月
柱角	杉(KD)	3M 105mm角	特等	52,000	52,000
間柱	杉(KD)	3M 30×105mm	特等	53,000	53,000
柱角	桧(KD)	3M 105mm角	特等	60,000	60,000
柱角	桧(KD)	3M 120mm角	特等	58,000	58,000
土台角	桧(KD)	4M 105mm角	特等	63,000	63,000
土台角	桧(KD)	4M 120mm角	特等	60,000	60,000

(3) 米材

7月の国内挽き米松製品は、米国内需要が相変わらず好調で現地の丸太需要が活発なことや、中国向けの丸太輸出も堅調なことで需給が引き締まった状態が続いている。7月積みの丸太価格は据え置きだが、円安で2～3%高の強保合となっている。国内製材挽きの製品は横ばいで、輸入製品の入荷も順調なことから製品価格は据え置きで推移している。色物は全体的に品不足で強保合、米ツガは米松同様保合で推移している。

首都圏市場の木材標準相場表(国内挽き)

(単位：円/㎡)

	樹種	寸法	等級	6月	7月
平角	米松KD	4M 105×270mm	特等	55,000	55,000
平角	米松グリーン	4M 105×270mm	特等	44,000	44,000
角材	米松KD	4M 105mm角	特等	58,000	58,000
タレキ	米松KD	4M 45×45mm	特等	56,000	56,000
筋交い	米松グリーン	4M 45×105mm	特等	45,000	45,000
注入土台角	米ツガ	4M 105mm角	特等	56,000	56,000
注入土台角	米ヒバFOHC	4M 105mm角	特等	78,000	78,000

首都圏市場の木材標準相場表(輸入品)

(単位：円/㎡)

	樹種	寸法	等級	6月	7月
角材	米松KD	4M 105mm角	特等	53,000	53,000
平割	米松KD	3M 45×90mm	特等	55,000	55,000
タレキ	米松KD	4M 45×60mm	特等	55,000	55,000

(4) 欧州材・ロシア材

欧州材は、産地価格が一部を除いて全面高の様相とユーロ高で輸入コストは大幅に上がる見込みだ。特にラミナは代替え品が無いだけに、集成材メーカーは製品への価格転嫁が急務になる。R ウッド集成平角は、強保合で推移し7月からの値上げが見込まれている。W ウッド集成管柱は、市場に不足感がないことから、現状では値上げが難しいものの、需要期には一段高が唱えられている。W ウッドKD 間柱も保合で推移している。

ロシア材も輸入製品の減少で、ホームセンター向けの製品出荷は好調だが相場を押し上げるほどの力は無く、価格は保合で推移している。

首都圏市場の木材標準相場表

(単位：円/㎡)

	樹種	寸法	等級	6月	7月
集成平角（国産）	Rウッド	4M 105×240mm	特等	58,000	58,000
集成管柱（国産）	Wウッド	3M 105mm角	特等	1,890	1,890
間柱（欧州産）	Wウッド（KD）	3M 27 ×105mm	特等	50,000	50,000
集成平角（欧州産）	Rウッド	4M 105×240mm	特等	58,000	58,000
集成管柱（欧州産）	Wウッド	3M 105mm角	特等	58,000	58,000
ラミナ	Wウッド	乱尺		35,000	35,000
ラミナ	Rウッド	乱尺		35,000	35,000
ロシアタルキ	アカ松KD	3.8M 35×35mm	特等	62,000	62,000
ロシア胴縁	アカ松KD	3.8M 16×40mm	特等	70,000	70,000



(5) NZ・チリ材

7月のNZ・チリ材は、丸太について現地での中国・韓国の引き合いが強く、輸入価格はコスト高が続いていることもあり荷動きの不振が続いている。輸出梱包関係の需要は鈍いままで、パレット向けも引き合いが鈍い。このため、各大手国内挽きメーカーは、製品価格の値上げの意向を示しているが、荷動きが出ないと今後の値上げが難しい様相である。

梱包関連標準相場表

(単位：円/㎡)

	樹種	寸法	等級	6月	7月
割板	ラジアタ松	4M 15×240mm	特等	39,000	39,000
割角	ラジアタ松	4M 27× 85mm	特等	37,000	37,000



(6) 針葉樹合板

7月の国産針葉樹合板は、品薄状態が一部地域を除いて全国的に解消されている。国内合板メーカーが増産体制を続けてきたことや足元の需要に一服感が出たことで納期遅れの消化が進んだが、需給バランスは全国的に均衡しており、相場も横ばいの見通しだ。今後は、大手プレカット会社の稼働率が上昇する見通しで、今後の需要が盛り返せば再び品薄感が強まる懸念が出ている。

首都圏針葉樹構造用合板関連相場表 (大阪地区)

(単位：円/枚)

	樹種	寸法	6月	7月
針葉樹構造用合板	JAS	12mm 910×1820mm	1,000	1,000
針葉樹構造用合板	JAS	15mm 910×1820mm	1,330	1,330
針葉樹構造用合板	JAS	24mm 910×1820mm	1,920	1,920
針葉樹構造用合板	JAS	28mm 910×1820mm	2,240	2,240



(7) プレカット

全国の7月のプレカット会社の受注状況は、地域差・工場間格差はあるものの、注文住宅も7月に入って増え始めたことや、都市部近郊の大手ハウスメーカー・中堅以上のビルダー系の分譲住宅の需要が引き続き堅調なことに加えて、賃貸住宅も相変わらず大手を中心に高水準で推移したため、例年より高稼働で推移しているところが多くなった。非住宅物件は、7月に入り出始めているが、小さい物件が多い事や予算が厳しいなどの意見も出ている。今後の見積もりは増加傾向で、秋口にかけて需要が増加する気配がある。しばらくは大手ハウスメーカー、ビルダーを中心にした需要が見込まれているなかで、地場工務店、販売店の受注が少なく、二極化が大きくなっている。今後の先行きに懸念されるのは、針葉樹合板の手当と、米材・欧州材のコスト上昇による製品価格の値上げの唱えが続いており、流通・価格両面での関心が高まっている。

7月のプレカット稼働調査 (全国平均表)

単位：% () 内は前年比

	6月 (実績)	前年比	7月 (受注)	前年比	8月 (見込)	前年比
北海道	117.6	93.2	133.3	93.7	125.0	97.5
東北	69.0	91.0	95.0	98.0	78.0	91.0
関東	100.2	105.4	96.4	100.6	95.8	102.8
中部	97.0	102.8	103.0	103.3	88.7	100.0
関西	98.0	94.3	110.0	91.7	106.7	91.7
中国	100.0	98.0	125.0	95.5	90.0	108.0
四国	112.5	100.5	118.5	105.5	105.0	99.5
九州	98.4	109.0	100.8	111.0	—	—
全国平均	99.1	99.1	110.3	99.9	98.5	98.6

日刊木材新聞・木材建材ウーキー他参照

桧 KD 土台の需要動向

木造住宅土台の主要な樹種としては、防腐・防蟻処理を使用しない樹種で桧・米ヒバなど、防腐・防蟻処理を必要とする樹種では米ツガ・米松・Rウッドなどがあげられる。各樹種でグリーン材・KD 材・構造用集成材があるが、土台特有の樹種要件も多く、特に外部環境にさらされる点で優れた耐久性が求められる。



その中で、今年の春から桧 KD 土台の需要が高まってきている。

その要因としては、

- ① 今まで、競合していた国内米ヒバ挽き大手製材工場（サイプレス・スナダヤ）が現地丸太不足により今年 5 月末で米ヒバ KD 土台の生産・販売を中止したこと。
- ② 中国地区で桧 KD 土台を主力とする中堅製材事業者が撤退したこと。
- ③ 九州地区の大型製材工場が地元の新設住宅着工が好調で、熊本県の復興も始まりはじめたことから、需要が多く、全国の消費地への出荷量が減少していること。これにより桧 4M 土台角、杉 4M 角材（平角や母屋）などの出荷が少なくなっている。先日の九州の有力製材メーカーの多い大分県日田地区の集中豪雨で、今後の原木供給への不安も考えられる。
- ④ 米ツガ防腐・防蟻土台は素材となる米加産米ツガ小角供給の落ち込みで、グリーン・KD 双方で原材料不足となっており、安定して日本向けに供給できる BC 州沿岸製材工場は限られており、幅広い需要家に原材料が回ってこない。
- ⑤ 現在、国内の防腐・防蟻処理業者と国内挽き米松製材大手とで、米松 KD 小角を原材料に温式加圧注入して米松土台注入材を商品化する動きが見られるが、加圧注入後、再 KD 加工をしてプレナー加工で仕上げる必要があり、コストがかかる。
- ⑥ R ウッド集成材を原料とした内外産防腐・防蟻集成土台は、現地ラミナの高騰や為替による輸入コスト高問題に加えて、土台の使用環境に適合するレゾシノール系接着剤で集成材を製造する JAS 認定工場が減少しており、国内の防腐・防蟻処理集成土台大手は集成材原材料を国内産にシフトしている。

などが考えられる。樹種も適していて、価格的にも安値だが安定している桧の KD 土台の需要が急速に高まってきている（KD が不足した場合、グリーン材の需要も見込まれる）。また、大幅な着工減が無い限り、今後、安定した需要が見込まれる。

今後の課題としては、以下の点があげられる。

- ① KD 材は乾燥機的能力以上の生産は難しいので、大量の注文増には対応できない。土台の場合は、グリーン材でもある程度は供給できる可能性が高い。
- ② 現在の住宅はそのほとんどが 10.5cm 角のため、丸太の適寸法の確保が難しい。杉よりは大きい丸太でも対応しやすい。
- ③ 前回の消費増税の駆け込み需要のときのような大きな丸太や製品価格の乱高下は信用を失うため避けたい。高知県は、全国有数の桧の産地でもあるため、業界をあげて桧の土台のシェアを取ればと期待したい。



林野庁統計・木材建材ウークリー他参照

木の快適性を科学的に検証する

—講演会ご案内—

聴講は**無料**

日 時：平成29年**8月22日**（火）**13：30～16：00**

場 所：木材会館 7階 大ホール（東京 新木場 東京木材問屋協同組合）
東京都江東区新木場 1－18－8
（JR京葉線・地下鉄有楽町線・りんかい線 新木場駅より徒歩6～7分）

対 象：木材業者、建築関係業者、設計業者、木材団体等、官公庁、一般

主 催：一般社団法人千葉県木材振興協会

一般社団法人千葉県木材振興協会では、林野庁の助成事業である「地域材利用の木材関係者等への支援対策事業」により、子供からお年寄りまでの多くの方に木材の快適性などを理解してもらおうためのパンフレットを作成しています。

千葉県には、森林や公園、木材などのセラピー効果を科学的に研究している世界的な権威者である「千葉大学環境健康フィールド科学センター教授、医学博士の宮崎良文」氏がおり、宮崎教授にこのパンフレットの監修をしていただきました。

今回、このパンフレットの完成を記念して、また、科学的に検証した木の快適性を全国の皆さんに発信するため、宮崎教授や関係の研究者による講演会を次のとおり開催することとしました。

全国の木材や建築関係者の皆様、官公庁や一般ユーザーなどの多くの方々に是非とも参加していただきたく、講演会の御案内をいたします。

参加希望の方は、裏面の申込書により申込みをお願いします。多くの方々の御来場をお待ちしています。

挨拶と経緯等の説明（13:30～13:40）

講演会と質疑応答（13:40～15:40）

演 題 木の快適性を科学的に検証する

講 師 宮崎 良文 教授

（千葉大学環境健康フィールド科学センター）

宋 チョロン 特任助教

（千葉大学環境健康フィールド科学センター）

池井 晴美 研究員

（（研）森林研究・整備機構 森林総合研究所）

- 3名の研究者に森林の快適性や木材の快適性について研究成果等を講演していただきます。
- さらに、光を使って脳活動を1秒毎に計測するデモ実験を実施します。
- その後、事前に配布した質問用紙を回収して、会場で質疑応答を行い、今回の講演内容をより理解していただくようにします。
- 当日は、完成した「スギ太郎と木材の不思議」というパンフレットなどを配布いたします。
- 終了は、午後4時頃を予定しています。



<お申込・お問合わせ先> （一社）千葉県木材振興協会（ちばの木認証センター）
電 話：0475-53-2611 FAX：0475-53-2000 メール：mokusinkyo@gmail.com
ホームページアドレス：<http://www.wood-chiba.jp/>

夏休み木工教室!

雑木バードカービングに挑戦しよう♪



仕上がりイメージ(講師作品)

夏休みの宿題や敬老の日のプレゼントに、世界にひとつしかないオリジナル作品を作しましょう!

日時:8月26日(土)・27日(日)

10:00~16:00(受付は15:00まで)

※開催時間中、随時受け付けをします。

所要時間は個人差がありますが、

目安としては15分程度です。

参加費:1羽 台付き 500円(材料費・イベント保険代)

講師:堀田幸生(雑木バードカービング作家)

場所:サンシャインカルディア 1階サービスカウンター前
(南国市後免町新地144-2)



主催・問い合わせ:(公社)高知県森と緑の会

電話 088-855-3905

URL:<http://www.moritomidori.com/>

このイベントは、高知県内でいただいた「緑の募金」で行っています。



J A S 製材品普及推進展示会のご案内

J A S 製材品の普及推進を目的として、毎年、全木連が主催となって展示会を開催しています。昭和 48 年から始まり今年で第 45 回目となりました。高知県内の製材 J A S 工場は積極的に参加するようにお願いします。また、ご都合がございましたら会員の皆様も会場へお立合いください。
今年の開催は下記の 5 会場です。

会場	上段：審査会開催日時 下段：展示会開催日時	審査・展示会場	連絡担当者
関東	8 月 2 日（水）10：00～ 8 月 3 日（木）12：00～	東京木材市場株式会社 〒136-0082 東京都江東区新木場 2-1-8 電話：03-3521-7111 FAX：03-3521-7115	市場長 鈴木 様
岡山	9 月 6 日（水）9：30～ 9 月 7 日（木）9：30～	株式会社津山総合木材 〒719-3203 岡山県真庭市富尾 1 電話：0868-28-7777 FAX：0868-28-7890	取締役製品部参与 志水 様
名古屋	9 月 21 日（木）11：00～ 9 月 22 日（金）13：00～	株式会社東海木材相互市場 大口市場 〒136-0082 愛知県丹羽郡大口町河北 2-2 電話：0587-95-1101 FAX：0587-95-1105	副市場長 福岡 様
埼玉	10 月 11 日（水）10：00～ 10 月 12 日（木）13：00～	丸宇木材市売株式会社 北浜市場 〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区上新田 291 電話：048-798-0453 FAX：048-798-0407	総務部長 鈴木 様
佐賀	11 月 27 日（月）10：00～ 11 月 28 日（火）10：00～	株式会社伊万里木材市場 〒849-4252 佐賀県伊万里市楠久津 145-30 電話：0955-20-2183 FAX：0955-28-2855	製品部課長 金丸 様

出材に関する細かなルールがありますので、出材される方は一度、木材協会へご連絡ください。
審査の結果により、下記の表彰があります。

（一社）全国木材組合連合会会長賞、（一社）全日本木材市場連盟会長賞、
（一社）全国木材市売買方組合連盟会長賞

J A S 製品 資格者養成研修会のご案内

平成 29 年度の J A S 資格者養成研修会は下記の日程です。

資格者養成研修会平成 29 年度予定表

品目	開催（予定）日	開催会場	申込・連絡先
製材	H29. 9. 26～27	宮崎県宮崎市旭 1-3-10 宮崎県婦人会館	宮崎県木材協同組合連合会 電話：0985-24-3400
製材	H29. 10. 5～6	福島県福島市太田町 13 番 53 号 ホテル福島グリーンパレス	福島県木材協同組合連合会 電話：024-523-3307
製材	H29. 10. 18～19	神戸市中央区下山手通 5-1-16 パレス神戸	兵庫県木材協同組合連合会 電話：078-371-0607
製材	H29. 11. 14～15	愛媛県松山市中野町甲 146-1 愛媛県森林組合中野町事業所・木材流通センター	一般社団法人愛媛県木材協会 電話：089-948-8973
製材	H29. 11. 29～30	山口県山口市熊野町 4-29 防長苑	山口県木材協会 電話：083-922-0157
製材	H30. 3 月頃	東京都江東区新木場 1-18-8 東京木材会館	全国木材検査・研究協会 電話：03-6206-1255
枠組	H29. 8. 8～9	東京都江東区新木場 1-18-8 東京木材会館	全国木材検査・研究協会 電話：03-6206-1255
枠組	H30. 2 月頃	東京都江東区新木場 1-18-8 東京木材会館	全国木材検査・研究協会 電話：03-6206-1255
保存	H30. 1 月頃	東京都江東区新木場 1-18-8 東京木材会館	全国木材検査・研究協会 電話：03-6206-1255

※品目

製材＝構造用製材（造作用及び下地用含む）、人工乾燥処理構造用製材（造作用及び下地用含む）、

天然乾燥処理構造用製材（造作用及び下地用含む）、機械等級区分構造用製材

枠組＝枠組壁工法構造用製材、人工乾燥枠組構造用製材、MSR 枠組材

保存＝保存処理構造用製材（造作用及び下地用含む）、保存処理枠組壁工法構造用製材



第52回 全国木材産業振興大会

期日

平成29年11月9日(木)

場所

なら100年会館 大ホール

〒630-8121 奈良市三条宮前町7番1号

TEL 0742-34-0100

FAX 0742-34-1000 (地図は裏面をご覧ください)

演題

「奈良仏教と樹の文化」

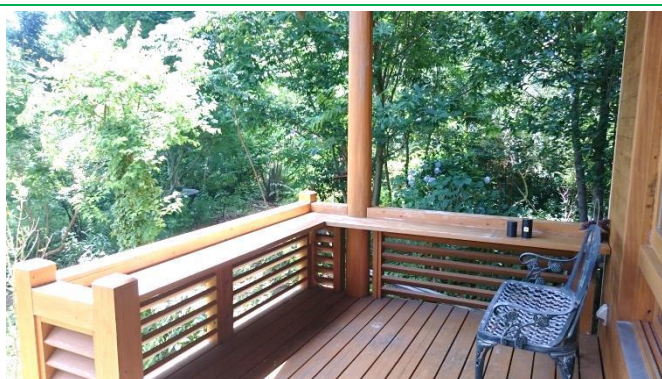
薬師寺管主 村上 太胤 師

むらかみ

たいいん

主催：(一社)全国木材組合連合会・全国木材協同組合連合会
大会担当：(一社)全国木材組合連合会近畿支部
開催地担当：奈良県木材協同組合連合会

いい空間 木の喫茶店 (シリーズ第1回)



外は鳥のさえずりが聞こえる木立



喫茶 RE YOU

場所：高知市春野町芳原

リハビリテーション病院すこやかな杜 隣接



木を沢山使ったお店をご存知の方はぜひご紹介ください。

次号からも続けていきたい企画です。



モーニングセット

木材協会 専務理事交代のお知らせ

平成 29 年 5 月 30 日の総会で前専務の 松岡 良昭 氏が理事を退任されました。同日理事に選任された 野地 清美 氏が新たに専務理事となりましたことをお知らせします。



野地 清美 専務理事

行事予定

7 月	31 日 (月)	木材利用推進「全国会議」(東京木材会館)
	31 日 (月)・8/1 (火)	四国四県木材協会等団体長会議 (高松市)
8 月	9 日 (水)	全木連総務委員会(メルパルク東京)
	17 日 (木)	林業労働力育成協議会 (高知 サンピアセリーズ)
	19 日 (土)・20 日 (日)	かがわ家博 (サンメッセ香川)
	25 日 (金)	高知県山林協会総会 (ザ・クラウンパレス新阪急高知)
	26 日 (土)・27 日 (日)	原宿表参道元氣祭スーパーよさこい 2017 (東京代々木公園)
9 月	7 日 (木)・8 日 (金)	岡山扇木材土佐材まつり (ナイス岡山市場)
	20 日 (水)	木材協会経営セミナー (ちより街テラス)
	30 日 (土)	全国木のまちサミット 2017(中土佐町)

次世代へつなぐウッドファースト社会目指して

木を育て～木に親しみ～そして木を活かす



写真は愛知県で行われた山西プロウッズスタイルフェア「木のおもちゃで遊ぼう」コーナー(29/5/20)
高知県木材普及推進協会が所有する「木のおもちゃ貸出」を利用し、高知から持ち込んだものです。

一般社団法人高知県木材協会

〒780-0801 高知市小倉町2番8号

TEL:088-883-6721 FAX:088-884-1697

<http://www.k-kenmoku.com>